

施主様用

フローリング・マニュアル



快適なフローライフのために。



安全に関するご注意

フローリングは快適な材料ですが、使用方法が不適切な場合、けがなどの事故が発生することもあります。このような事故を避けるため、安全に関する情報のうち特に注意していただきたい項目に  注意マークをつけて説明しています。

なお紙面の制限から常識的な判断で回避できる危険や、それぞれの製品自体の取扱説明書において説明されるべき内容については省略していますので、その点ご了承の上で本小冊子のご利用をお願いします。

もくじ

01	フローリングの種類と選び方	… p1	08	表面のキズ	…………… p3
02	色違い	…………… p1	09	木材の特徴	…………… p4
03	暖房機器をご使用の場合	…………… p2	10	光・熱・水などによる変色	……… p5
04	お手入れ	…………… p2	11	ワックス塗布による不具合	… p6
05	水廻り	…………… p3	12	虫喰い	…………… p6
06	伸び縮み	…………… p3	13	床暖房	…………… p6
07	ピアノなどを置く場合	…………… p3	14	室内空気環境について	…裏表紙

01 フローリングの種類と選び方

Q1 フローリングを選ぶ時の注意点は？

- A1** 1. フローリングは大きく分けて2種類あります。
単層フローリング…一枚の木材を加工したムクのフローリング
複合フローリング…合板などの基材に化粧材を張り合わせたフローリング
ここでは複合フローリング(以下フローリング)について説明しています。
2. フローリングの性能は様々です。その性能を十分ご理解の上、適材適所でご使用ください。
用途・性能別に分けると次の通りです。
(1) 一般用(上履き用)
(2) 重歩行用(土足用)
(3) 床暖房・耐熱用(セパレート式床暖房用・電気カーペット用・温風ヒーター用他)
(4) 防音用(階下への生活音を和らげる)
(5) 特殊処理(防腐・防虫・防湿・耐傷・防滑・抗菌他)、低VOC(シックハウス対策)
3. 品質・性能が保証された **JAS製品** をおすすめします。

02 色違い

Q1 フローリングの色が揃っていない？

- A1** 天然木使用のフローリングは一枚一枚色柄に特有の変化があります。それが人工的な工業材料と大きく違う点であり、趣のある木材の特徴でもあります。製造工程で極力色合わせするなど工夫していますが、まったく同じ木目・色調になることはありません。天然木のため限度があることをご理解ください。

03 暖房機器をご使用の場合

Q1 フローリングの上に、電気カーペットを敷きたいのですが？

A1 電気カーペット対応の床材もございますので、事前にメーカーへご相談ください。
 一般用フローリングでは、熱による表面にひび割れ・変色、継ぎ目に極端なすき間を生じますのでご注意ください。



Q2 フローリングの上で温風ヒーター、反射式ストーブを使用したいのですが？

A2 耐熱性に優れた床材もございますので、事前にメーカーへご相談ください。
 一般用フローリングでは、温風ヒーターの吹出口付近で熱による表面にひび割れや変色、継ぎ目にすき間を生じます。直接、熱風がフローリングの表面に当たらないようにし、高温を避けてください。

04 お手入れ

Q1 日常のお手入れ方法は？

- A1**
- 1.木質フローリングの美しさを保つためには、日常のお手入れが重要です。
 日頃の乾拭きと半年に一度、メーカー指定または推奨の木質フローリング専用樹脂ワックスを使用してください。(ワックス不要の床材もございますので施工店にご確認ください)
 尚、ご使用前にはワックスの注意事項をよく読んで正しくご使用ください。
 - 2.モップや化学ぞうきんでのお手入れの場合、水濡れ箇所、ワックス塗布直前・直後では絶対に使用しないでください。使用後は床面に放置せず必ず専用の袋やケースに入れて保管してください。ワックスが白くなったり、フローリングが変色する可能性があります。ドライタイプの商品をおすすめします。ウェットタイプの商品は注意書きを十分に読んでご使用ください。
 - 3.フローリングは本質的に水気を嫌います。日常のお手入れは乾拭きをしてください。水拭きを頻繁にしますと、表面にひび割れや変色を生じることがありますのでご注意ください。また、スチーム洗浄機は突き上げ、ふくれ、ひび割れ、カビ、変色、白化などが生じることがございますので使用はお控えください。



スチームモップを長時間使用すると、表面の樹脂ワックスが白化してしまう。

Q2 日常で気をつけることは？

- A2**
- 1.直射日光が当たる場所や、外部から雨水が入るおそれのある場所では、フローリングの表面劣化が促進されます。カーテンなどで直射日光を遮断するとともに、雨水が入らないよう十分にご注意ください。
 - 2.フローリングは湿気を嫌います。結露が生じないよう換気をこまめに行い、発生した場合には水分を拭き取ってください。
 - 3.床面に水分がこもるような寝具や通気性の悪いカーペットは変色・シミなどの原因となりますので長期間のご使用をお控えください。
 - 4.屋内専用のフローリングは一般住宅屋内の上履き用です。屋外・土足では使用しないでください。



05 水廻り

Q1 水廻りのフローリングについて日常メンテナンスで注意することは？

A1 1. 水が飛び散った場合、すみやかに拭き取ってください。

フローリングは本質的に水気を嫌います。常時水が飛び散るおそれのあるキッチンや洗面所周辺は、マットを敷いて保護してください。

2. こぼした水を拭かずに放置したり、濡れたマットを敷いたままでおくと、シミなどで美観が損なわれることがあります。更に長期にわたり水がかかると、表面がひび割れたり、はがれることがあります。そのまま放置せず、その都度乾かしてください。



06 伸び縮み

Q1 わずかですが、フローリングの継ぎ目にすき間が出来てきたようですが？

- #### A1
- フローリングは水分変化で伸び縮みします。日常生活では下記の点にご注意ください。エアコンや強制排気型の暖房装置を連続使用する場合は、加湿器の併用をおすすめします。室内湿度は約45～70%を保ってください。また、すき間が発生しても夏場になると吸湿によりすき間が小さくなる場合がございます。加湿器付近のフローリング表面が水濡れし、変色やひび割れが起こることがありますので設置場所を高くするか、吹出口の向きを変えてください。フローリングが水濡れした場合は、直ちに拭き取ってください。

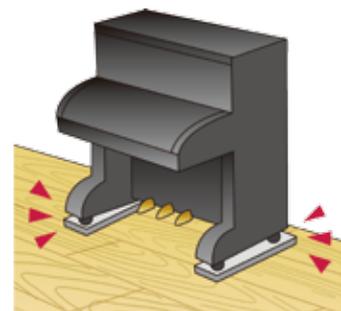
〈参考〉1%程度の水分変化でフローリング(合板)は約0.02%伸び縮みします。(含水率が5%変化することで、1.8mあたり1.8mmの変化となります。)実際の施工では接着剤と釘で固定しているため、1.8mmまで伸び縮みはありませんが、使用条件により継ぎ目に多少のすき間が生じることがあります。



07 ピアノなどを置く場合

Q1 ピアノなどの重量物を置きたいのですが、フローリングの強度は大丈夫ですか？

- #### A1
- ⚠注意** ピアノや大きな書棚など重量物を置く場合は、根太強度など構造上の問題がありますので施工店に事前に確認してください。2階に重量物を置くことは極力避けましょう。強度不足により床が抜けるなどの事故が発生するおそれがあります。またピアノを設置する場合、ピアノの脚の下に緩衝材を敷いてください。



08 表面のキズ

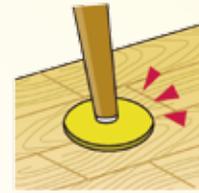
Q1 フローリングにキズがついてしまったら？

- #### A1
- 小さいキズならば、家庭でも目立ちにくくすることは可能です。キズの箇所にフローリングと同系色の補修用クレヨン塗り込み、余分な部分を布で拭き取り、ワックスを塗布します。補修用クレヨンはホームセンターなどで市販されています。



Q2 フローリング表面のキズを防ぐ方法は？

A2 キズの原因になりますので**テーブルやイスはひきずらないでください**。脚元にフェルトを貼るか、カーペットを敷くことで軽減することができます。ゴム製の保護材はフローリング表面に成分が付着するおそれがあります。



Q3 キャスター付のイスを使用していますが、使用頻度の高い箇所の損傷がひどいのですが？

A3 キャスター付イス・キャスター付家具や車イスなどを直接使用しますと、表面を破損する場合があります。特に金属製のキャスターやボールキャスターなどは**ご使用を避けるか、厚手のカーペットを敷いて保護してください**。キャスター対応など耐傷性に優れた商品もありますので、事前にメーカーへご相談ください。また、使用条件や頻度によって、表面がへこんだり損傷する場合がございますのであらかじめご理解ください。

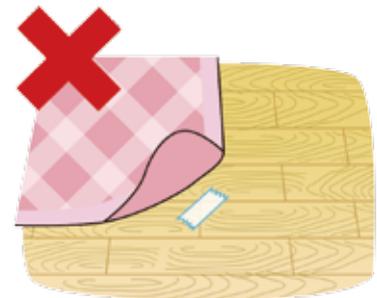


Q4 家具を移動するときの注意点は？

A4 家具などの移動によりいったん表面を傷つけますと、完全に元通りの修復は不可能です。**移動する時はフローリング表面を傷つけないよう、十分ご注意ください**。

Q5 玄関マットやカーペットを固定するため、両面粘着テープを使用したいのですが？

A5 市販の粘着テープは時間の経過とともに粘着力が劣化、硬化し、はがす時にフローリング表面を傷めるおそれがありますので、**使用しないでください**。滑り止め機能付きまたは、滑り止め加工を施した製品(シート、カーペット、マット、ゴム等)をご使用になる場合は、裏面材の成分が溶け出し着色や変色、艶ムラ、ゴム汚染を発生させるおそれがありますのでご注意ください。



09 木材の特徴

Q1 フローリングの表面に小さな節・黒いスジ(入り皮等)がありますが？

A1 天然素材使用のフローリングは、木目、肌ざわり、温もり感、安らぎを与えてくれます。しかし、木は生き物です。同じ樹種でも一本一本個性があります。木目、色調が異なるのはもちろん、成長過程で生じる節や斑・入り皮なども天然木ならではの特徴です。これらの個性はそれぞれの嗜好性により長所となり短所となります。天然素材を有効に使うためにある程度のバラツキが生じることをご理解ください。



色・柄バラツキ
ピースごとの濃淡。



筋
枝が、成長した幹に巻き込まれた部分。



入り皮
傷ついた部分の樹皮が巻き込まれたもの。



てり
バーチ(カバ)材独特の木肌の光沢。



虎斑(トラフ)
オークに現れる虎の縞模様(トラフ)に似た斑模様。



源平
1つのピースに赤味と白太が混ざった部分。

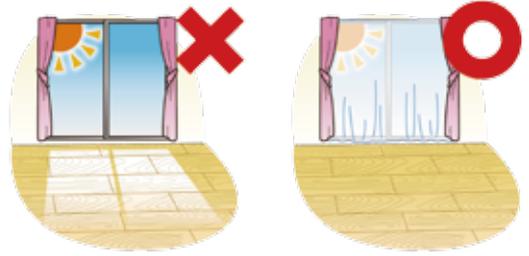
Q1 使用していると色が変わってきたように感じるのですが？

A1 フローリングは、日光(紫外線)により色が濃くなる「変色」や色があせる「退色」、という性質があります。日光(紫外線)が当たる箇所と当たらない箇所の色合いに差が生じることがあります。

10 光・熱・水などによる変色

Q1 サッシ廻りで気をつけることは？

A1 フローリングは直射日光に長く当たりますと、熱や紫外線によって変色したり、表面にひび割れが発生する場合があります。直射日光をカーテン、ブラインドなどで遮断してください。尚、直射日光が当たりやすいカーテン、ブラインドの下部は、著しい変色やひび割れが発生しやすいので、マット等で保護することをおすすめします。また雨水が入り込まないように十分注意してください。冬場に結露水が床面に落ちた場合は、直ちに拭き取ってください。



Q2 室内に観葉植物を置いていますか？

A2 観葉植物などの鉢には、必ず水受け用の皿などを敷いてください。また時々置く場所を移動してください。万一水が床にこぼれた場合直ちに拭き取ってください。

Q3 室内でペットを飼っていますか？

A3 ペットの排泄物をそのまま放置しますと、水に濡れた状態以上に変色などでフローリングの美観品質を損なうことがあります。直ちに固く絞った雑巾できれいに拭き取ってください。ペットのトイレ周辺にはマットなどを敷くことをおすすめします。ペットの唾液をそのまま放置しますと、固化し固く絞った雑巾ではきれいに拭き取れない場合があります。その際は住居用洗剤(中性)を含ませた雑巾で拭き取ってください。またペットのツメでフローリングの表面を傷つける場合もございますので、ご注意ください。



Q4 子供がクレヨンで落書きしたが、取る方法は？

A4 クレヨン、マジックなどが付着したときは、アルコールまたはシミ抜き用ベンジンを含ませた布で軽くすみやかに拭き取ってください。

(注)ワックスが塗布されている場合は、ワックスも除去されます。

Q5 フローリング表面にしょう油、コーヒー、洗剤、カビ取り剤、毛染剤などをこぼした場合には、どのようにすればよいのですか？

A5 放置しておきますと変色のおそれがあります。しょう油、コーヒー、洗剤、カビ取り剤などは木目、溝部やジョイント部に染み込む前に直ちに固く絞った雑巾で拭き取ってください。また、毛染剤、パーマ液、靴墨は取れませんので、ご使用になる場合は、フローリングの上にカバーを敷いて付着しないようにしてください。

Q6 火のついたタバコを落として変色したときには、どのようにすればよいですか？

A6 焦げ跡は一度つくくと取れません。十分にご注意ください。黄色いヤニが付着した場合はアルコールまたはシミ抜き用ベンジンを含ませた布で軽くすみやかに拭き取ってください。

(注)ワックスが塗布されている場合は、ワックスも除去されます。



Q7 高温のアイロンを直接置いて変色した場合には、どのようにすれば良いですか？

A7 アイロンややかんなどを高温の状態で直接置いた場合に発生する、焦げ跡は一度つくくと取れません。また表面化粧材が熱により一度変色や変形してしまうと元には戻りませんので十分にご注意ください。

11 ワックス塗布による不具合

Q1 ワックスを塗る場合、特に気をつけることは？

- A1** 1.ワックスは使用方法を誤ると、ベタついたり白く粉状になるなど、異常を起こす場合があります。特に室温が低い場合(5℃以下)や雨天で極端に湿度が高い場合は、ワックスの塗布をお控えください。尚、ご使用前にワックスの注意事項をよく読んで正しくご使用ください。
- 2.ワックスはメーカー指定または推奨の木質フローリング専用樹脂ワックスの塗布をおすすめします。
オイルステイン仕上げ、ロウ引き仕上げなどの特殊塗装の床材については、事前にメーカーへ使用できるワックスをご相談ください。
- 3.ワックスはフローリング表面のゴミ・ホコリ・汚れ・水気をきれいに除去後、布にワックスを染み込ませ、薄く均一にムラなく塗布することがポイントです。ワックスをフローリング表面に多量にまき散らして塗布しますと、木目、溝部やジョイント部より水分が浸透し部分的なふくれなどで美観品質を損なうことがありますので、絶対にしないでください。
- 4.塗布後は換気を良くして十分乾燥させてください。
- 5.ワックスがけ直前・直後にはダストコントロールモップや化学ぞうきんは使用しないでください。
- 6.ワックス剥離剤はご使用にならないでください。基材にふくれ、塗膜の光沢ムラや変色などの影響が出る恐れがあります。
- 7.ワックス処理などを専門業者に依頼される場合は、上記注意事項をお守りいただくよう、ご依頼ください。
- 8.樹脂ワックス以外の厚塗り表面コート剤の中には床鳴りなどの不具合を発生するおそれのあるものがありますので、ご注意ください。

(注)ワックス不要のフローリングもありますので、事前にご確認ください。また、表面コート剤施工後に付与される性能についてはメーカーとしては責任を負いかねます。



表面コート剤を施工することで、濡れ雑巾を使用しても良いと宣伝していたが、実際にはひび割れが発生。

12 虫喰い

Q1 フローリングに小さい穴があき、木の粉のようなものが出て来たが？

- A1** 木部についた虫害と考えられます。一般的にフローリングは製造工程で高温高压処理されるため、虫や卵は死滅します。その後の流通段階や施工後に、外部から虫が飛来して産卵し、虫喰いが発生する場合がございます。万一発生した場合は専用薬剤を散布・注入するなど、早急な対応が必要になります。専用薬剤はホームセンターなどでお求めいただけますが、処理専門業者にご相談されることをおすすめいたします。

13 床暖房

Q1 床暖房専用フローリングが施工されていますが、使用中継ぎ目にすき間が発生したが？

- A1** 床暖房用フローリングといっても含水率低下によるフローリングの収縮で、すき間が発生することがあります。床暖房を使用しなくなると、空気中の湿気を吸湿してフローリングは伸びてすき間は軽減します。

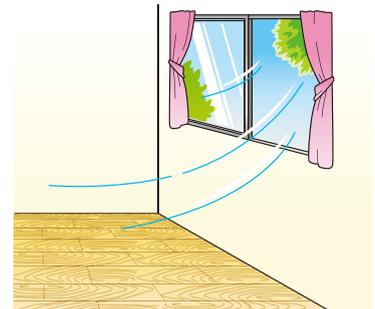
14 室内空気環境について

Q1 シックハウス症候群とは？

- A1** 1.住宅で、目がチカチカする、喉が痛い、めまいや吐き気、頭痛がする、などの「シックハウス症候群」が問題になっています。その原因の一部は、建材や家具、日用品などから発散するホルムアルデヒドやトルエン、キシレンなどの揮発性の有機化合物(VOC)と考えられています。「シックハウス症候群」についてはまだ解明されていない部分もありますが、化学物の濃度の高い空間に長期間暮らしていると健康に有害な影響が出るおそれがあります。
- 2.フローリング及びその他内装建材のホルムアルデヒド発散については、建築基準法の規制に対応したものになっています。この他にも、家具・カーペット・インテリア材などからも、揮発性有機化合物が室内空气中に発散されることもあります。また通常の生活で使用する防虫剤・芳香剤・消臭剤や、ダニ・カビ・ほこり・タバコなど室内空気を汚染するものがあります。

Q2 気をつけることは？

- A2** 1.揮発性物質は極めて微量でも臭気を感じることがあります。また気密性の高い住宅や施工直後で気密状態におかれた場合なども臭気を感じることがあります。このような場合は窓を開放するなどして換気を十分おこなってください。
- 2.家具・カーペット・インテリア材についても、揮発性有機化合物の発散が少ない商品をお選びください。



フローリング・マニュアル Q & A

日本複合・防音床材工業会指針

秋田プライウッド株式会社

<http://www.aplywood.co.jp/>

写真：社有林「アキブラの森 鳥海」

お問い合わせ先 フロアー事業部

〒010-1601 秋田市向浜1丁目1番5号 TEL.018-824-0801 FAX.018-824-0804

JAS認定工場
JPIC-FL39

ISO9001
認定取得工場

詳しくは、ホームページで
QRコードからアクセス！



無断複製禁 発行 平成28年7月